

当院障害者病棟での新型コロナウイルス感染クラスター発生の報告

昨日、当院障害者病棟で新型コロナウイルス感染のクラスターが確認されましたので報告いたします。

当該病棟職員が2月7日に発熱をきたして新型コロナウイルス PCR 検査を受けた結果、2月8日に陽性が確認されたため同日、当該職員が勤務する病棟の全スタッフと全入院患者様に PCR 検査を実施したところ、2月9日に15名の職員と9名の患者様が陽性であることが判明しました。

このため2月9日以降、当該病棟を完全閉鎖してゾーニングを実施するとともに、陽性職員は自宅待機として PCR 陰性が確認された職員により、PCR 陰性患者様に感染がこれ以上拡大しないために徹底した感染対策を実施しています。

当該病棟の患者様は全員が長期入院患者様であり、他の一般病棟の患者様との交流はないことと、当該病棟以外の一般病棟で2月6日以降に勤務している職員並びに患者様の他の案件で実施した新型コロナウイルス PCR 検査（延べ380検体）ではすべて陰性が確認されているため、本日の段階では当該病棟以外に感染拡大はないと判断して一般診療は継続しています。

引き続き当該病棟はもちろんのこと、病院全体の感染対策の徹底を実施してまいります。

今後の状況につきましては当院ホームページで順次報告させていただきます。

当院に関係する皆様方には大変ご心配をおかけし申し訳ございません。今後とも感染対策をより一層強化して最善の対応を実施して参りますのでご理解を賜りますようお願いいたします。

2022年2月10日

社会医療法人 光生病院

理事長・院長 佐能 量雄